



Scitex デュアルロール キット

ユーザーズ ガイド

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切責任を負うものではありません。

目次

1	はじめに	1
	目的	1
	メイン コンポーネント	1
	要件	1
2	デュアルロール スピンドルの使用	2
	ロール紙をスピンドルに取り付ける	2
	ロール紙をプリンタに取り付ける	5
3	トラブルシューティング	10
4	仕様	11

1 はじめに

目的

この文書の目的は、以下のプリンタで使用するデュアルロールの設置、使用、およびトラブルシューティング方法を説明することです。

- HP Scitex LX800 プリンタ (126")
- HP Scitex LX820 プリンタ (126")
- HP Scitex LX850 プリンタ (126")
- HP Scitex LX600 プリンタ (104")
- HP Designjet L65500 プリンタ (104")

これらのプリンタの使用方法については、対応するユーザーズ ガイドまたは『メンテナンスおよびトラブルシューティング ガイド』を参照してください。

メイン コンポーネント

デュアルロール キットには、以下のコンポーネントがあります。

- デュアルロール スピンドル 2 個 (それぞれにディファレンシャル ハブを含む)
- 素材のエッジホルダー 1 組
- 六角レンチ 1 個

要件

HP LX Designjet プリンタでデュアルロール キットを使用する前に、プリンタのファームウェアと HP Internal Print Server ソフトウェアが最新であることを確認してください。

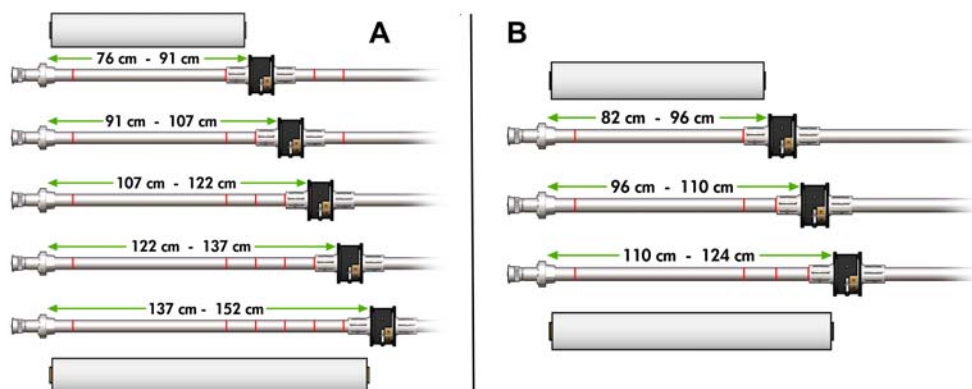
最新でない場合は、<http://www.hp.com/>にアクセスし、**[Support & Drivers]** (サポートおよびドライバ) - **[Download drivers and software (and firmware)]** (ドライバおよびソフトウェア (およびファームウェア) のダウンロード) をクリックして、製品名を入力し、使用している OS の名前をクリックしてください。最新のファームウェアと最新の HP Internal Print Server がダウンロードされます。

2 デュアルロール スピンドルの使用

ロール紙をスピンドルに取り付ける

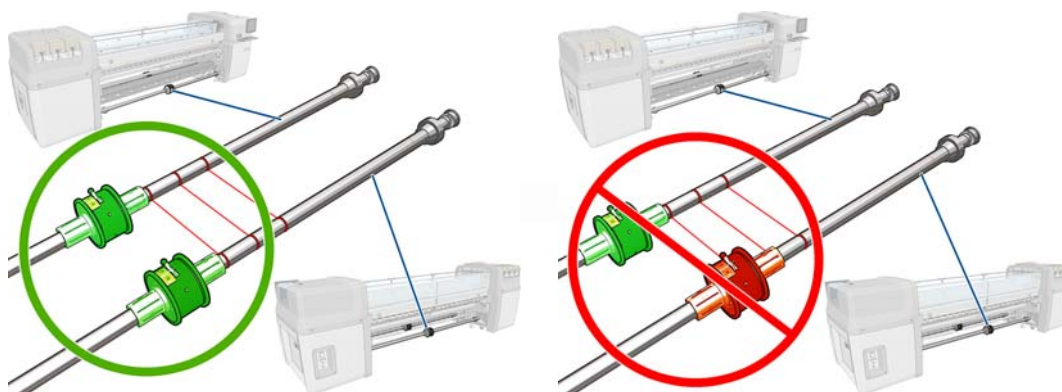
デュアルロール スピンドルには、ディファレンシャル ハブの位置決めをアシストするためにマークが付いています。

注記： Aとマーク付けされたスピンドルは、126”スピンドルの寸法用です。Bとマーク付けされたスピンドルは、104”スピンドルの寸法用です。

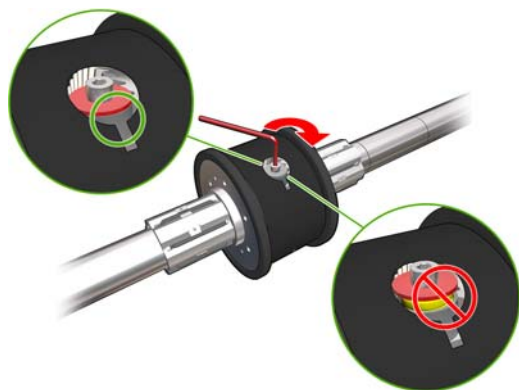


デュアルロール スピンドルの取り付け

1. インพุット スピンドルとアウトプット スピンドルのディファレンシャル ハブが互いにぴったり合っていることを確認します。

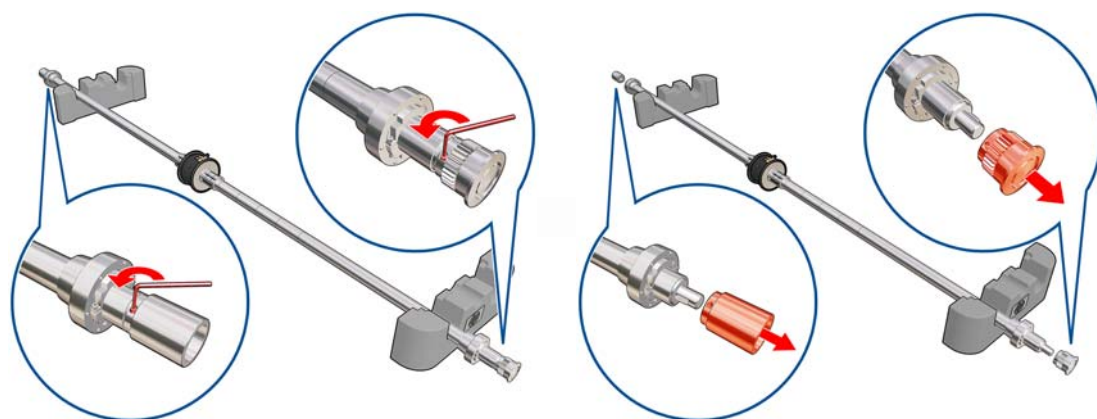


2. 両方のディファレンシャル ハブを正確に位置決めしたら、六角レンチを使ってネジをきつく締めて固定します。ディファレンシャル ハブが緩んでいると、印刷中に素材にスキューが発生する可能性があります。

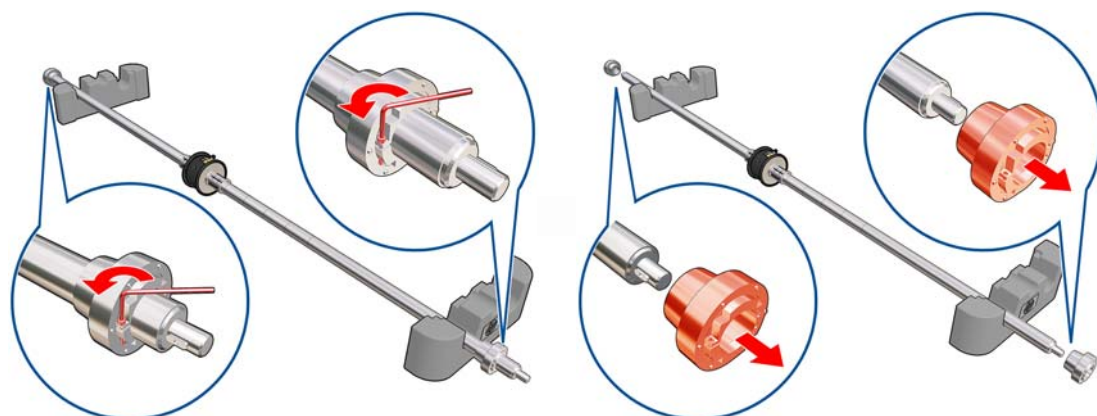


ヒント: ワッシャがボルトに触れるまでネジをきつく締めてください。黄色のバネがまだ見えるようであれば、ネジをさらにきつく締めます。

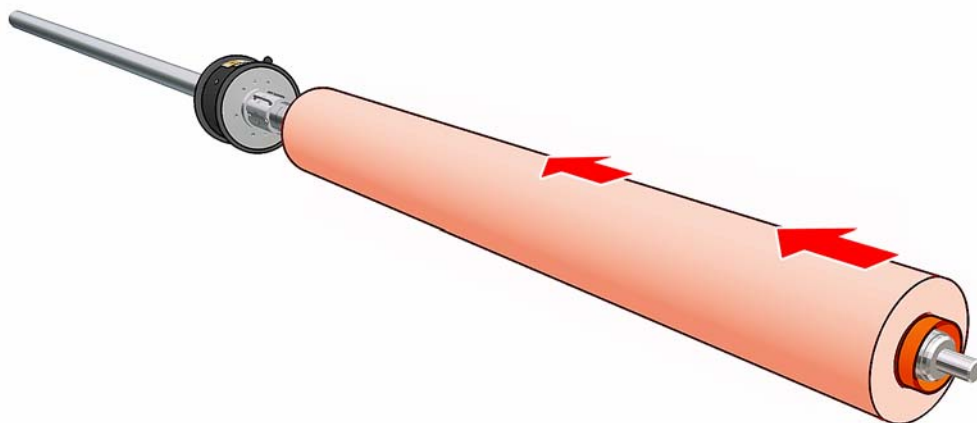
3. スピンドルの両端で、六角レンチを使って、ハブの外部部品のネジを緩めて取り外します。



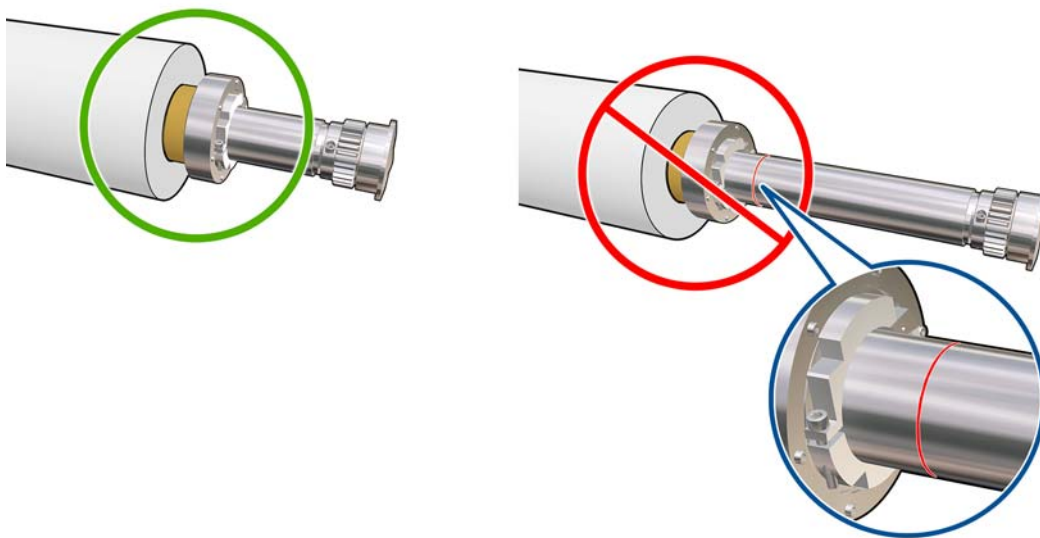
4. 各ハブの内部部品のネジを緩めて取り外します。



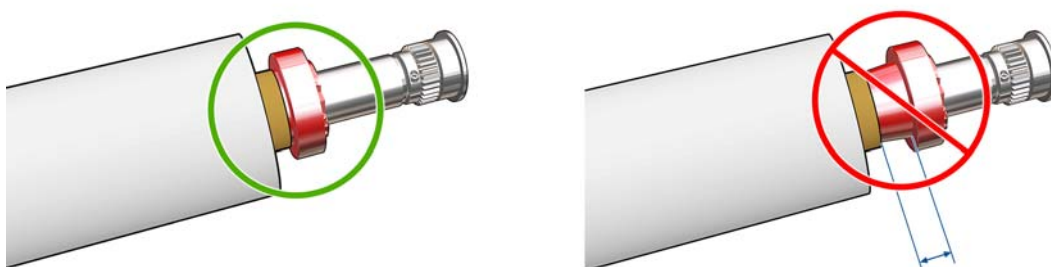
5. 最初のロール紙をスピンドルに挿入します。



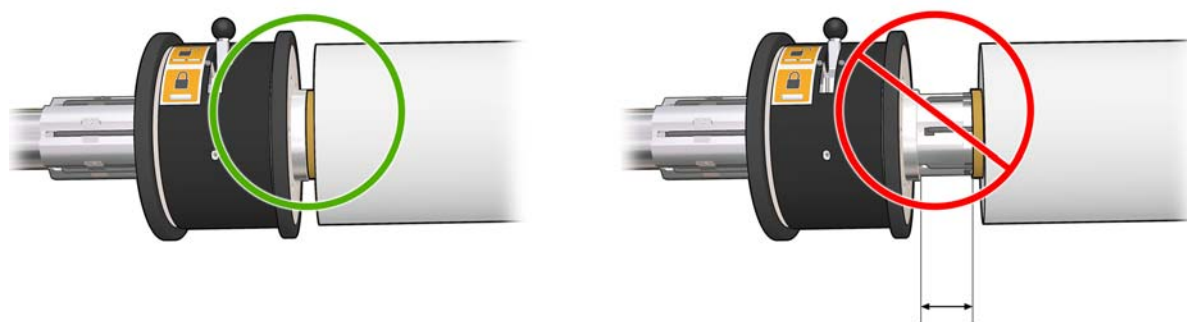
6. ハブを交換し、六角レンチで固定します。
7. 次のロール紙をスピンドルに挿入します。
8. ハブを交換し、六角レンチで固定します。
9. 右側のロール紙の端がスピンドルの右端の最大許容距離内にあることを確認します。つまり、ギアと破線の間にあることを確認します。



10. ロールの芯がハブにしっかりと収まっていることを確認します。



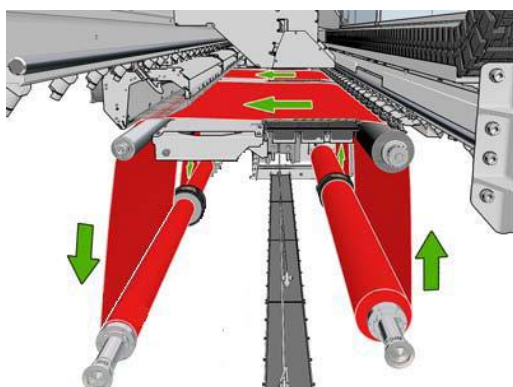
11. ロールの芯がディファレンシャル ハブにしっかりと収まっていることを確認します。



12. スピンドルをプリンタの背面に取り付け、スピンドルのラッチを固定します。
13. 同じ手順でアウトプット スピンドルをプリンタの前面に取り付けます。ただし、印刷済みの素材を受け取るために 2 つの空の芯を取り付けたスピンドルを取り付けます。

ロール紙をプリンタに取り付ける


2 つの素材のロールは背面のデュアルロール スピンドルに取り付けて、前面のデュアルロール スピンドルで回収します。素材はリア スピンドルからメイン ローラー上、プラテン上、フロント ローラーを通して、フロント スピンドルに戻ります。



注記： 印刷面を内側または外側にして素材をスピンドルに取り付けることができます。その場合は、スピンドルが反対の方向を向きます。プリンタが巻き取り方向を自動的に検出できない場合は、巻き取り方向を尋ねるメッセージが表示されます。

プリンタに 2 つのロール紙を取り付ける前に、2 つのロール紙を背面のデュアルロール スピンドルに取り付けて、2 つの空の芯を前面のデュアルロール スピンドルに取り付ける必要があります。
[2 ページの「ロール紙をスピンドルに取り付ける」](#)を参照してください。


1. デュアルロール印刷の取り付けを開始したことをプリンタに通知します。
 2. 印刷プラテンの素材のエッジホルダーを取り外し、素材の取り付け時にじゃまにならないように横に置きます。
- 注意：** エッジホルダーの最上部に素材を取り付けようとすると、プリントヘッドとキャリッジが大幅に損傷する可能性があります。
3. プリンタ背面の素材押さえハンドルを持ち上げます。

4. キャリッジ ビームを上げる必要がある場合は、フロントパネルに移動して [素材] メニュー  を選択し、次に [素材の管理] を選択して OK を押します。[キャリッジ ビーム位置] - [最も高い位置に移動] を選択します。このプロセスを完了するには、約 2 分かかります。

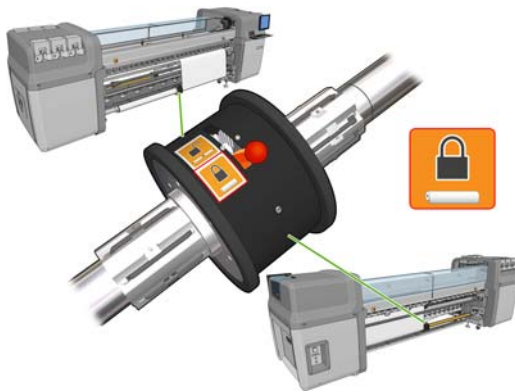
Carriage beam position

- ▶ Move to highest position
- ▶ Move to printing (custom)
- ▶ Move to printing (normal)

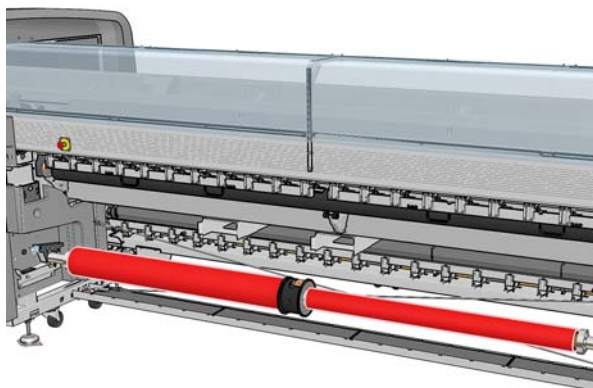
プリンタによりキャリッジ ビームが上がるため、素材の挿入が簡単になります。このプロセスを完了するには、約 2 分かかります。この間に、インプット ロールとアウトプット ロールを取り付けることができます。


 **注記：** キャリッジ ビームが上がっている間に、キャンセル ボタンを押すと停止できます。

5. 取り付け中は、ディファレンシャルをインプット スピンドルとアウトプット スピンドルにロックすることをお勧めします。



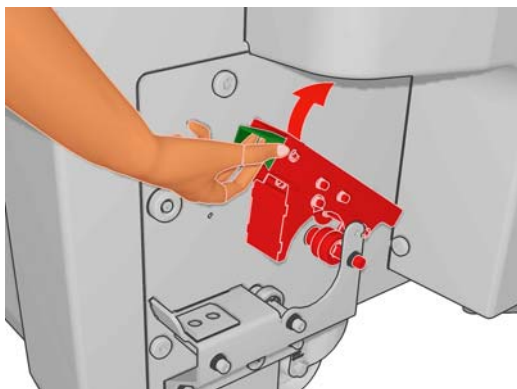
6. 新しいロール紙をスピンドルのギアの付いた側が左になるように、プリンタ背面のスピンドルに置きます。
7. 2つのロールの長さが異なる場合は、プリンタの前面から確認できるように長い方のロールを右側に置き、背面から確認できるように短い方を左側に置きます。




 **注記：** 短い方のロール紙がなくなり、長い方のロール紙で印刷を続行する場合は、ディファレンシャル ハブをロックする必要があります。

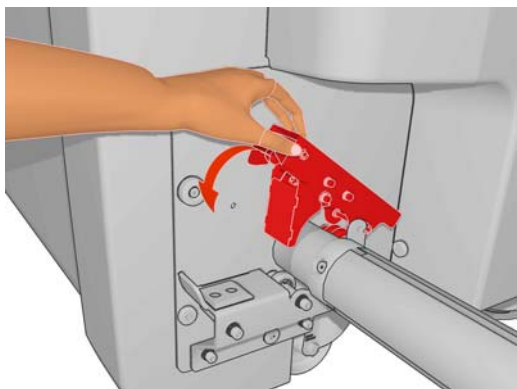
8. スピンドルの両端をプリンタ背面にある台の上に置きます。衝撃を吸収するため、プラスチックのパッドが付いています。

9. スピンドル両端のラッチを開いて (閉じている場合)、スピンドル上のロール紙をプリンタに押し込みます。




10. ラッチを閉じて、スピンドルを適切な位置に固定します。


 **ヒント:** ギア側のラッチを閉じることができない場合、スピンドルを側面のプレートの方へずらして、エンド フランジがベアリングに乗らないようにしてください。

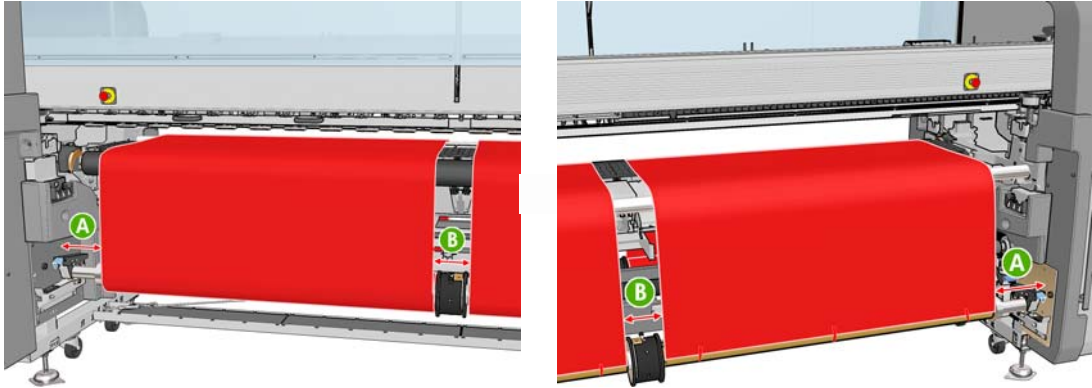


11. 同じ方法で、空の芯を取り付けたスピンドルをプリンタ前面に取り付けます。ここでは、スピンドルのギア側の末端を右側にします。
12. プリンタによるキャリッジ ビームの上昇が完了したことを確認します。
13. 両方のロール紙の先端をプリンタを経てアウトプット スピンドルに通します。

 **ヒント:** **LX850/LX820 のみ:** 用紙取り付けツールを使用して、両方のロール紙を同時に用紙経路を通して取り付けます。



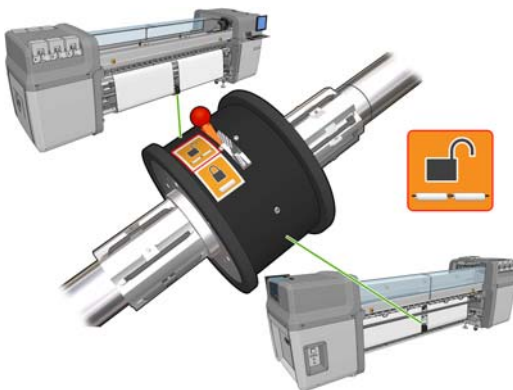
14. プリンタの前面に移動したとき、引き出した素材の長さが足りない場合は、素材をもう少し引き出せるように、フロントパネルの [素材] メニュー  から [メイン ローラー モーションの開始] を選択します。素材は引っ張ってロールから引き出してください。
15. 2つの素材ロールの先端をアウトプット スピンドルの空の芯にテーピングする前に、2つのロールのインプット スピンドルの位置とアウトプット スピンドルの位置が同じであることを測定によって確認します。




16. 両方のロール紙の先端をアウトプット スピンドルの空の芯にテーピングします。
17. 4つのエッジホルダーが正しく位置決めされて、素材が自由に移動できることを確認します。



18. インプット スピンドルとアウトプット スピンドルのディファレンシャルのロックを解除します。



19. フロントパネルに移動して [素材] メニュー  を選択し、次に [素材の管理] を選択して OK を押します。[キャリッジ ビーム位置] - [印刷位置 (標準) に移動] を選択し、キャリッジビ

ームを通常的位置に下げて、素材に近づけます。このプロセスを完了するには、約2分かかります。

注記： **[Move to printing (custom) (印刷位置 (カスタム) に移動)]** の位置では、厚い素材や印刷領域にしわが出る可能性がある素材にプリントヘッドから素材までの距離を設定して、インクによる汚れをなくすことができます。素材からプリントヘッドを上げると、印刷品質が低下することがある点に注意してください。

警告！ キャリッジ ビームの降下中は、プリンタ内に手などを挿入しないでください。

- 20.** 取り付けられた素材の確認を行うようにプリンタに通知します。プリンタの両方のロールが回転し、直径、ロールの幅、巻き取り方向、バキューム、素材送りのキャリブレーションが確認されます (3~4分かかります)。

注記： 一部の素材 (透明な素材など) については、この方法を使用したプリンタによる測定ができません。このような場合は、必要な情報を手動で入力するように要求するメッセージが表示されます。硬化モジュールのスケールを使用して、手動で入力する必要がある右端の値を確認します。

- 21.** HP Internal Print Server で、素材の種類のリストから取り付けている種類を選択します。

Roll#	Left edge	Width	Right Edge
1	0.00	120.00	120.00
2	205.00	120.00	325.00

[取付済の素材] ウィンドウの内容は、素材が取り付けられ確認されたときに、自動的に決定します。ただし、プリンタが素材の端を検出できない場合 (透明な素材の場合など)、プリンタのサイドプレートから左端までの距離を測定して、[左端] フィールドと [幅] フィールドに入力する必要があります。

この時点で、素材送りの検出に関するアラートが表示されることがあります。詳細については、プリンタのマニュアルを参照してください。

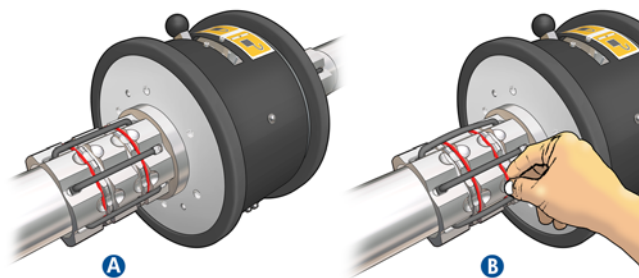
これでプリンタの印刷準備ができました。

3 トラブルシューティング

エラー番号 78.2:01 のエラー メッセージが表示されたら、素材が背面のスピンドルから外れているか、芯がデュアルロールで滑っている可能性があります。この場合、ロール紙の末端に到達したか、ロール紙が標準以外のサイズで直径が大きすぎるか、デュアルロールのディファレンシャル ハブがロックされていることを示している可能性があります。このエラーが発生すると、素材が自動的に取り外されます。

このエラーには以下の方法で対処できます。

- ロールの末端に到達したかどうかを確認します。
- デュアルロール印刷の場合は、ディファレンシャル ハブのロックが解除されていることを確認します。
- ハブがスピンドルにしっかりと固定されていることを確認します。
- 各素材の芯の直径がスピンドルに対して大きすぎないことを確認し、大きすぎる場合は、デュアルロールのゴム リングをより大きな直径に移動させて芯をしっかり掴めるようにします。



芯がデュアルロールで滑っているかどうかを確認するには、芯および同じレベルのデュアルロールのディファレンシャル上にマーク付けし、マークが素材送りとして別個であるか確認します。このタイプの問題では、エラー メッセージは表示されませんが、素材の送りの精度が低下し、バンディングのように見えます。

- 各素材の芯が各側のハブにしっかりと接続されていることを確認します。
- ロール紙をディファレンシャル上に挿入できない場合、ゴム リングが最小の直径スロット内にあることを確認します。

素材にスキューが発生している場合は、ハブがスピンドルと素材の芯にしっかりと接続されていることを確認します。

素材にバンディングまたはテンションの不足が発生している場合は、ディファレンシャル ハブのロックが解除されて、スピンドルにしっかりと接続されていることを確認します。素材の連続する層がロール上で互いに張り付いている場合は、テンションの不足も発生する可能性があります。

デュアルロール印刷の後にインクの汚れが発生した場合は、中央のエッジホルダーを取りはずしてみてください。

4 仕様

プリンタの長さ	126" プリンタ	104" プリンタ
ロールの最小幅	914mm (36 インチ)	914mm (36 インチ)
ロールの最大幅	2 x 1.52 m (2 x 60 インチ)	2 x 1.24 m (2 x 49 インチ)
ロール間の最小間隔	152mm (6 インチ)	152mm (6 インチ)
ロールの最大直径	250mm (9.84 インチ)	250mm (9.84 インチ)
2つのロールの最大総重量	2 x 60 kg (2 x 132 ポンド)	2 x 50 kg (2 x 110 ポンド)